

【図解でわかる 試験時間を無駄なく使うための事前の対策】

「1分で理解できる解答の書き方^{注)}」で解答を書くことを前提とした場合での「試験時間を無駄なく使うための事前の対策」について次頁に図解で解説しました。

筆記試験（記述式試験）の試験時間は、必須科目が2時間、選択科目が3時間30分の計5時間30分です。「1分で理解できる解答」を書くための事前の対策を行うことで試験時間を無駄なく使って「1分で理解できる解答」を書くことができます。

注)：「技術士試験対策・ダウンロードコーナー」の中の『“1分で理解できる解答”の書き方』の概要』の資料を参照のこと

以 上

【試験時間：5時間30分】
「必須科目：2時間」＋「選択科目：3時間30分」

「1分で理解できる解答の書き方」
で書く

解答を考える時間

解答を書く時間

「論文（答案）を時間内に書く
ための時間管理」の資料参照

◆日常業務の中で、「解答の要点」と「要点の説明」を考えることに慣れるためのトレーニングをする
➡「書き方1：要点を冒頭に書く」を使って技術文書を書き、「内容の要点」と「要点の説明」を考えることに慣れる

◆日常業務の中で、「解答の要点」と「要点の説明」の書き方に慣れるためのトレーニングをする
➡「書き方1：要点を冒頭に書く」を使って技術文書を書き、「内容の要点」を冒頭に書き「要点の説明」をその後に書くことに慣れる

◆論文（答案）の見出しの考え方を事前に整理する
◆解答の書き方（解答を書くための型）を事前に整理する

「動画でわかる 1分で理解できる解答の書き方・後半（具体的な解答の書き方）」参照

試験時間を無駄なく使うための事前の対策